

活かす通信

2002年8月(181号)

<http://toushi-club.com>

★★

巻頭言 元時事通信記者 篠田憲明

「今回の参議院選挙はなんだったのか」

★★

事前のマスコミの予想通り自民・公明の与党が大勝し、岸田文雄首相は安どの色を見せている。ただ岸田にとって最大の味方であり、敵にもなりうる政界の”最強実力者”安倍晋三元首相が投票日の2日前に奈良市内で突然凶弾に倒れたことは様々な影響があるだろう。岸田首相は今回の参院選で大勝すれば今後次の参院選まで無風の政局が続く「黄金の3年間」が得られると期待していた。事実、自民党は全国32の1人区のうち28勝し、他の選挙区でも優勢で全国の比例代表を含めて全体で8議席増の63議席を獲得。友党の公明は1議席を減らしたが、14議席を獲得し、自公の与党は非改選を含めて145議席となり(定数は248議席)、楽に過半数を占めた。「日本維新の会」「国民民主」の”改憲勢力”を含めると170議席余りで憲法改正の発議に必要な参院定数の3分の2を超えた。11日の自民党総裁としての会見では「出来る限り発議に至る取り組みを進めていく」と述べた。これに対して野党第1党・立憲民主党は冴えず6議席減らして17議席。共産、国民民主の両党はいずれも2議席減。「日本維新の会」と「れいわ新選組」はそれぞれ6議席と3議席増。野党第2党の日本維新の会は比例票で野党第1党に躍進したが、同党の松井代表は「重点選挙区で落としてしまい、全国的な組織力が弱かった」として、来年の党大会で代表を辞任する意味不明の考えを表明した。れいわ新選組は非改選と合わせ5議席となり、次期臨時国会から代表質問が出来る”一人前の政党”に変身。また衰退が顕著な社民党や今回の参院選に初めて登場した「参政党」や「NHK党」も1議席を得てそれぞれ有効投票数の2%以上の得票数を得、公選挙法上国政政党に認められ、政党への交付金は国民1人当たり250円と決められているため、最低1億5000万円程度の政党交付金をもらえて、衆院選では選挙区、比例区の重複立候補が可能となる。安倍晋三元首相が”暗殺”されたことは全国民に衝撃を与えや。最大の要因は警備の失敗だが、そこで浮き彫りとなったのが、旧統一強化(現世界平和統一家庭連語)と自民党との関係だ。旧統一教会の元最高幹部が記者会見をして「日本の統一教会は”経済部”で日本からの献金が創始者・故文鮮明総裁の世

界での活動に大きく寄与した。同総裁は安倍氏の祖父・故岸信介元首相や父親の故安倍晋太郎自民党幹事長に近かった。故安倍晋三元首相暗殺の容疑者の犯行動機が母親の献金への恨みとしているなら、深く責任を痛感している」と謝罪した。当然、現執行部は全面否定だが、同教団の日本での活動を許した背景に自民党がいたとすれば大きな政治問題化するだろ。今回の参院選に関する最新のマスコミ各社の世論調査では岸田首相の内閣支持率が軒並み 50%を超えている。社会調査研究センターと毎日新聞の共同調査によると、全体の 7 割が「安倍晋三元首相の事件が参院選結果に影響したと思う」と回答。一方、岸田政権の物価対策や新型コロナ対策に過半数が不満を持っている。つまり今回の参院選は故安倍晋三首相への「吊い選挙」だったが、物価や新型コロナへの対策を間違えると、岸田政権は“黄金の 3 年間”のうちに沈没する危険性もあり得るとのことだ。(憲)

★★

勝池レポート アジア資産運用アドバイザー 勝池和夫
「宮本武蔵と資産運用」

★★

今回は、史上最も有名な剣豪、宮本武蔵の言葉を再度ご紹介します。13 歳からの 60 回余りの勝負で無敗だった武蔵の敵の見方が、資産運用で投資先市場や企業を選別する上での参考になります。

◎ 宮本武蔵 江戸時代初期の剣豪 1584～1645 年
(五輪書 水之巻「兵法の目付と云事」より)

「眼の付け様は、大きく広く付けるなり。観見の二つあり、観の目つよく、見の目よわく、遠き所を近く見、近き所を遠く見ること、兵法の専なり。敵の太刀を知り、聊かも敵の太刀を見ずと云事、兵法の大事なり。工夫あるべし。」

前半の一節は、経済、企業を表面的に見るのではなく、広い視野(距離と時間)で観察する事が大変重要だと言っているようです。続く後半は、株価の動きに眼を奪われないで、その国の経済や企業のビジネスの本質、ファンダメンタルズ(敵の場合は生い立ち、流派、能力、武器、心理等か)を見極めなさいと指南している気がします。

また、これは五輪書にはありませんが、武蔵は敵との対戦の前にその戦場に何度も出向いて、地形や太陽の方向等の情報収集を入念に行ったようです。更に、負けそうな相手とは勝負しなかったと言う人もいます。

このような武蔵の周到な考え方は、史上最も偉大な投資家と言われるアメリカのウォーレン・バフェットの基本的な投資哲学に似ています。すなわち、投資先の安全マージン(Margin of Safety)を見極め、リスク度を理解してから、それが許容できる企業にのみ投資を決めるというものです。

そう考えると、巖流島の決闘で武蔵が舟の櫂(かい)を削って小次郎の「物干し竿」よりも長い木刀を使ったのも、自分の武器に安全マージンを付与するためだったのかも知れませんね。武蔵は、勝負に勝つというより、如何にしたら負けないかを論理的に突き詰めたようです。

因みに、バフェットの投資手法は「バリュート投資」です。一方、武蔵の兵法は「二天一流」です。やはり偉大な人物は自分のスタイルを持っていますね。

もちろん、投資と決闘は違います。しかし、お金とそれよりも大切な命の運用に真剣に向き合った時、負けずに勝ち続ける極意はやはり対象を大きく広く「観る」こと、そして上辺の動きに惑わされずその「本質」を捉えることの様です。

五輪書は、”The Book of Five Rings”という題で英文に訳され、米国のハーバード・ビジネススクールの経営学のテキストとして活用されています。どんな困難な状況においても勝ち抜く、究極の現実主義者と言われる武蔵の剣術の奥義をまとめたこの兵法書は、米国の企業経営にも参考になったのですね。



★★

ムッシュ望月の今月の相場展望+映画

映画は世につれ、世は映画につれ、世相を反映するのが相場

★★

1, 今月の相場展望:

3月25日高値28338円、6月9日高値28389の2回のタイミングで長期トレンドの200日移動平均線を抜き、7月20日に再度200日線を抜いてきた。7月の米金利の引き上げが0.75%になるか1.0%になるかが読めないことから、市場

は再度 26000 円割れの下値確認に行った。しかし、インフレを示す指標以上に景気後退を示す指標の方が市場フレンドリーとなり回復基調に入り、日経回復は再度 200 日移動平均線の回復となっている。この調整期間に、日経平均を構成する 1 株当たりの利益は 1060 円台から 1080 円台に入り、上方修正の可能性が高まっている。1060 円から 1080 円の過程ではファーストリテイリングの上方修正が大きく貢献した。今後、7 月末から 8 月上旬にかけては 3 月期末の第 1 四半期の決算発表が行われる。予想外の円安や世界経済のコロナからの回復を受け企業の上方修正が期待されている。また原油価格の上昇を受け、中東の資金は潤沢となっている。この資金の流れが注目されている。7 月 4 日の週には外国人投資家は先物・現物を含め 1 兆 0000 億円程度の買い越しを記録しており、次週も同様の買い越しが見られるようであれば、本格的に中東の資金が動き出したと判断して良さそうだ。日本株は PER、PBR でも割安であり、また参議院選挙の結果、岸田政権の安定化も進み、安倍元首相の死亡による影響も限定的と言えそうである。米の FOMC の会合後は、9 月の FOMC での金利引き上げ幅の縮小等に焦点が向かってもおかしくはない。岸田政権では、憲法改正を含む安保問題、棚上げになっている原発の再稼働、デジタル化の促進、働く人給料引き上げ、分配より成長に力点を置いた政策に期待したい。

2, 今月の映画鑑賞：エルビス

今月の映画鑑賞：「エルビス」のロックに酔って！！

6 月は忙しくて映画を観る機会がなく 5 作品で終わりました。太陽とボレロ、極主夫道、オフィサー&スパイ、ハイ泳げません、ベビーブローカー。第 1 位がオフィサー&スパイ、第 2 位がベビーブローカー。7 月の第 1 週、2 週は映画の週とし、エルビス・プレスリー、リコリス・ピザ、マーベラス、最後のサムライ、ザ・ロストシティ、エリザベス、私は最悪、の 7 作品を観ました。

「エルビス」が私にとっては最高です。エルビスとアン・マーグレットが共演した作品が好きでしたが、エルビスの映画の中では残念ながら全く触れられていません。エルビスがスターになるには、彼を育てたマネージャーが存在します。マネージャーのトム・パーカーは強欲で、兵役を終えた後は、B 級映画のスターとなりました。その時の映画に共演していたのがアン・マーグレットで、「ラスベガス万歳」が印象に残っています。彼のツアー「エルビス・イン・ハワイ」は、偶然にも 1972 年の新婚旅行の時、手に入れた高額チケットで、このショーを見る事が出来ました。次のお勧めは「マーベラス」で、マギー Q というアクションスターはこれから伸びそうですね。内容的には、ベトナム戦争後にトップクラスとなった暗殺者の物語です。

★★

2022年7月+8月の活かす塾・イベント情報

★★

株式投資勉強会：

07月28日（木）：15：00～東京3Eクラブ、リモート+िकास事務所

08月03日（水）：15：00～花咲投資クラブ、िकास事務所

08月09日（火）：16：00～िकास投資塾、िकास事務所

08月18日（木）：13：30～日比谷会投資クラブ、िकास事務所

08月20日（土）：15：00～スペリオール投資クラブ、िकास事務所

08月25日（木）：15：00～東京3Eクラブ、リモート+िकास事務所

09日、20日は固定メンバーではありません。自由参加です。

िकासイベント：

告：िकास冬の交流会：12月8日（木）午後6時、古賀正人出演、外国特派員協会

8月27日（土）午後2時から、िकास事務所にて

「タ刊フジ主催5月グランプリ獲得」：古賀真人氏（個人投資家）

業績発表・ファンダメンタル分析による短期投資手法で成功

9月24日：「日経の読み方」、講師：山本博幸（帝京大学講師）、िकास事務所

サロン・ド・知久

第7回：22年8月26日（金）：18：00～21：00、倶楽部エル

カラオケ会、3時間、食事+飲み放題、6500円

第18回：22年08月17日（水）14：00～16：00、िकास事務所

講師：北野岳氏、カンボジアの現状

第19回：22年09月28日（水）14：00～16：00、िकास事務所

講師：門間由佳氏、人生を豊かにするアートの見方、

第20回：22年10月19日（水）14：00～16：00、िकास事務所

講師：鈴木玲、やさしさのスイッチ

第21回：22年11月09日（水）10：00から 横浜歩く会

散歩の後は食事会（13：00～）、スカンディア

第22回：22年12月14日（水）OR21日（水）14：00～16：00、िकास事務所

紙芝居+朗読会（*日程は7/24現在未確定です）

★無料メルマガ毎月 25 日配信

★有料メルマガ毎週（日）配信、年間 24000 円、3 ヶ月 6000 円

☆िकास投資塾・経済セミナー参加費 3000 円、知久サロン参加費 2000 円

info@toushi-club.com <http://www.toushi-club.com>

☆「10代で見につける株式投資の基礎知識」電子書籍発売中（アマゾン）

セブンイレブンネット書籍：<https://7net.omni7.jp/detail/>